



外国出張報告書

平成 27 年 3 月 18 日

- 1.出張国名 ブルキナファソ
- 2.出張月 平成 27 年 1 月～2 月
- 3.出張目的 1)植林／アグロフォレストリー（AF）活動の参加農家に対する聞き取り調査及び農家圃場での果樹導入試験及び展示圃場での追跡調査の実施：A
2)在来果樹（シアバター含む）の苗木生産に関する調査 ：A

4.成果の概要

- 1) 前回出張時に実施した農家圃場における果樹を中心とした植林／AF の導入試験のモニタリング、及び活動参加農家に対する半構造型の質問票に基づく対面式の聞き取り調査を行った。

展示圃場では、在来果樹とユーカリなどの植林樹種の生育状況を踏査した。間作したカウピーの収穫後処理等の追跡調査を実施し、来年度の植栽に向けた課題の整理などを行った。

- 2) ブルキナファソにおける在来果樹の栽培に関する調査を行い、現状の把握と課題を整理した。

また、在来果樹の果実収穫までの年数短縮のための技術的展望を示すとともに、当該国における熱帯果樹栽培技術の現状について調査した。具体的には、既存の栽培技術に関する情報を広く収集し、現地研究機関関係者との意見交換、研究現場への訪問などを通じて、当該国における熱帯果樹栽培技術の現状についても整理を行った。なお、ブルキナファソ国内行程においては、カウンタパート機関（INERA）の研究員が同行した。